

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市少年自然の家
条例上の設置目的	自然環境における集団生活及び体験活動を通じて、少年の健全な育成を図るとともに、市民に自然の中での学習及び相互交流の場を提供する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	子どもたちに豊かな自然体験・共同生活体験を与える教育施設として、また市民が自然と親しむ活動等を展開する場として、整備された。 学校の児童生徒や市民の自然体験活動、研修活動の支援を基本としつつ、自然豊かな立地や本施設の設備を活かした新たな活用に取り組むことで、青少年の健全な育成に寄与する。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	学校の教育課程に基づく体験学習や市民の自然体験活動・研修活動のためのプログラムを提供し、活動を支援するとともに、これまで施設を利用したことのない市民でも自然体験その他の体験活動に関心を持つことができるような魅力的な事業を展開していくことが求められる。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、利用者の自然体験活動や集団生活体験に係る良質なサービスの提供、市民サービスの充実による利用満足度の向上、利用促進、管理運営経費縮減の効果を見込んでいる。 したがって、市としては、この制度導入効果を達成するため、指定管理者に民間のノウハウを活かしながら、柔軟な発想により事業を積極的に実施することを期待する。
成果指標※	① 施設利用者数（延べ数） ② 高校生以上の施設利用者数 ③ 主催事業の実施数
数値目標※	① 90,000 人／年以上 ② 24,000 人／年以上 ③ 30 事業／年以上
所管課	こども未来局こども未来部健全育成課

※ 成果指標及び数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	千葉 YMCA・伊藤忠 UC グループ
構成団体 (共同事業体の場合)	一般財団法人千葉 YMCA（代表団体） 伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉県千葉市中央区富士見 2-5-15
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年）
選定方法	公募
管理運営費の財源	指定管理料

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和7年度実績	達成率※
施設利用者数（延べ数）	90,000 人／年以上	91,467 人／年	101.6%
高校生以上の施設利用者数	24,000 人／年以上	24,093 人／年	100.4%
主催事業の実施数	30 事業／年以上	44 事業／年	146.7%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

<施設利用者数（延べ数）内訳（令和7年度実績）> （単位：人）

利用形態等		宿泊	日帰り	合計
市内	中学生以下	32,247	2,049	34,296
	高校生以上	8,547	3,354	11,901
市外	中学生以下	31,180	1,898	33,078
	高校生以上	9,352	2,840	12,192
計		81,326	10,141	91,467

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	令和7年度実績
施設利用者数（延べ数） （476,400 人以上／5 年累計）	91,467 人（1 年分）
利用可能な活動プログラム数 （200 件以上／毎年）	222 件
移動教室・大人利用、日帰り利用等モデルプラン （10 件以上／年）	12 件

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		7 年度	【参考】 6 年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	285,033	265,608	実績－計画	0	
	計画	285,033	265,608	計画－提案	0	
	提案	285,033	265,608			
利用料金収入	実績	30,858	27,412	実績－計画	2,177	利用人数が想定より多かったため。
	計画	28,681	32,283	計画－提案	0	
	提案	28,681	32,283			
その他収入	実績	175,872	142,899	実績－計画	2,970	利用人数が想定より多かったため。特に学校利用の増加で教材販売が増加したため。
	計画	172,902	144,836	計画－提案	0	
	提案	172,902	137,525			
合計	実績	491,763	435,919	実績－計画	5,147	
	計画	486,616	442,727	計画－提案	0	
	提案	486,616	265,608			

※ 「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

イ 支出

(単位：千円)

費 目		7 年度	【参考】 6 年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	137,462	131,021	実績－計画	△ 128	職員採用状況等による
	計画	137,590	130,870	計画－提案	0	
	提案	137,590	129,384			
事務費	実績	89,084	88,187	実績－計画	1,889	物価高騰による光熱費、教材費の増加、老朽化対応による資材購入費の増加
	計画	87,195	71,175	計画－提案	0	一
	提案	87,195	69,117			
管理費	実績	28,539	21,732	実績－計画	439	物価高騰等による
	計画	28,100	23,100	計画－提案	0	
	提案	28,100	23,100			
委託費	実績	186,965	162,565	実績－計画	△ 5,608	一部清掃業務及びイベントの警備業務を内製化で行ったため。委託費の増加が予想よりも安価に収まったため
	計画	192,573	171,532	計画－提案	0	
	提案	192,573	166,765			
その他事業費	実績	117	263	実績－計画	△ 483	既存備品でまかなえたため
	計画	600	100	計画－提案	0	
	提案	600	100			
間接費	実績	34,149	45,783	実績－計画	△ 6,409	維持管理部門で引き継ぎのための人件費の増加を一般管理費から計上したため
	計画	40,558	45,950	計画－提案	0	
	提案	40,558	46,950			
合計	実績	476,316	449,551	実績－計画	△ 10,300	
	計画	486,616	442,727	計画－提案	0	
	提案	486,616	435,416			

※ 「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

管理運営費（食堂委託費除く）の 16～17%

<主な項目と割合>

- ・ 本社役員報酬・社員給与関係（当該業務の本社担当及び財務・経理担当も含む）：約 55～60%
- ・ 本社社屋や什器備品類等の賃貸料及びリース料・情報通信費・支払い手数料等：約 30%
- ・ 減価償却費及びその他：約 10%

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		7 年度	【参考】 6 年度
自主事業収入	実績	1,951	1,057
その他収入	実績	0	0
合計	実績	1,951	1,057

イ 支出

(単位：千円)

費 目		7 年度	【参考】 6 年度
自主事業支出	実績	1,758	844
その他支出	実績	0	0
合計	実績	1,758	844

(3) 収支状況

(単位：千円)

		7 年度	【参考】 6 年度
必須業務	収入合計	491,763	435,919
	支出合計	476,316	449,551
	収 支	15,447	△ 13,632
自主事業	収入合計	1,951	1,057
	支出合計	1,758	845
	収 支	193	213
総収入		493,714	436,976
総支出		478,074	450,395
収 支		15,640	△ 13,419
利益の還元額		0	0

<収支のプラスについて>

継続的な広報活動や、様々なプログラムの構築、利用者の満足度向上に向けた運営により、年間の利用者数が増加し、黒字化することができた。

なお、余剰金（15,640 千円）については、総収入額の 10%に当たる額を超えていないため、還元なし。

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数（延べ数）	C	市数値目標達成率：101.6%、指定管理者数値目標達成率 101.6% 継続的な広報活動や、様々なプログラムの構築、利用者の満足度向上に向けた運営により、年間の利用者数が増加し、目標を上回った。
高校生以上の施設利用者数	C	市数値目標達成率：100.4%、指定管理者数値目標達成率 100.4% 大人利用者に向けた半額キャンペーンや二十歳に向けたおかえりなさいキャンペーンなど、大人利用促進のキャンペーンやプログラムを行うことにより、目標値を少し上回った。
主催事業の実施数	A	市数値目標達成率：146.7%、指定管理者数値目標達成率 146.7% 目標値を大きく上回る回数（44 事業）を実施した。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の 120%以上

（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の 105%以上 120%未満

（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の 85%以上 105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の 60%以上 85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の 60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	指定管理料の増減なしのため、左記の評価とする。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：選定時の提案額から 10%以上の削減

B：選定時の提案額から 5%以上 10%未満の削減

C：選定時の提案額と同額又は 5%未満の削減

（D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし）

－：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
1	市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	C	● 使用許可等の手続きが適切に処理されている。
2	施設管理能力			
	(1) 管理運営の執行体制	C	C	● 利用者サービスの向上のため、教員免許やキャンプディレクター等の資格保有者を配置した。 ● 適切な維持管理のため、防火管理者や電気工事士等の資格保有者を配置した。 ● 全職員を対象に、接客接遇マナー研修・個人情報保護研修等を実施し、業務時の対応力向上を図った。
	(2) 必要な専門職員の配置			
	(3) 従業員の能力向上			
	(4) 施設・設備の保守管理	C	C	● 修繕費を抑制する為に、非常照明バッテリー交換等の小修繕作業を実施した。 ● 個別や計画修繕等、滞りなく実施した。
	① 点検・予防保全			
	② 修繕			
	(5) 備品の管理、清掃、警備等			
	① 備品の管理			
	② 清掃			
	③ 警備業務			
3	施設の適正な管理			
	(1) 関係法令等の遵守	C	C	● 個人情報保護法の規程に基づき適切に機密情報を管理した。 ● 協定書や事業計画書等を事務所に備え、求めに応じて閲覧させる体制を整備している。
	① 個人情報保護			
	② 情報公開			
	③ 行政手続の明確化			
	④ 労働条件確保			
	(2) リスク管理・緊急時対応	B	B	● ナラ枯れによる倒木の危険箇所に伐採対策を講じ、施設利用者の安全確保に努めた。 ● イノシシ対策を昨年から継続（利用者への注意喚起、罠の設置、所内巡回、フェンス補修、注意動画の HP 掲載）しつつ、罠の設置を増強した結果、イノシシ確保に繋がった。 ● スズメバチ発見時は、立入り禁止区画を形成し、状況に応じて駆除した。 ● 体調不良者が発生した際、保護者送迎や引率者との連携など、救急車応
	① 事故・事件の防止対策			
	② 野生生物対策			
	③ 怪我・体調不良等への対策			

評価項目			自己評価	市の評価	特記事項
					対等に合わせて 24 時間スタッフ対応をした。 ● 台風・降雪・地震等の災害発生が予測される際には、スタッフの緊急出勤や勤務延長を行い、利用者の安全面に配慮したスタッフ体制に努めた。 ● 津波警報・注意報の発令に伴い、帰宅困難となった利用後の団体利用者等に対し、宿泊場所や浴室を提供するなど、状況に応じた迅速かつ適切な対応を行った。
4 施設の効用の発揮					
	(1) 入退所時間、使用時間、休所日 (2) 利用料金設定・減免 (3) 利用者への支援 ① 利用受付 ② 食事・食材提供 ③ 生活用品、活動プログラム使用消耗品等提供		C	C	● 利用者の希望に合わせて、入退所時間を柔軟に対応した。 ● キャンプサイト（テント泊）利用時の夜間緊急時避難スペースとして、レクリエーションルーム等の屋内施設を夜間開放し、団体・家族毎に間仕切りして使用できるよう対応した。 ● 食堂において、季節の食材や地元の食材を取り入れ、五感（見た目、音、味、食感、香り）を意識したメニュー開発を行った。 ● 電子マネー払いに対応した。
	(4) 利用促進の方策 ① 中学生以下の利用促進策 ② 高校生以上の利用促進策 ③ 閑散期の利用促進を踏まえたログハウスゾーンの活用策 (5) 利用者意見徴収・自己モニタリング ① 利用者意見の聴取 ② 利用者意見への対応 ③ 自己モニタリング (6) 施設の事業の効果的な実施 ① 活動プログラム開発・提供 ② 展示施設の運営 ③ 主催事業 (7) 自主事業の効果的な実施 ① 特別イベント事業		B	C	<中学生以下の利用促進> ● これまで利用のなかった小中特別支援学校向け見学会を開催し、県内 1,000 校に周知した。合わせて利用案内チラシを配布した。 ● 市内幼稚園に利用案内チラシを配布した。また、県内幼稚園向けに FAX で利用案内チラシを送付した。 <高校生以上の利用促進> ● モデルプラン（おとなじかん）を企画し、チラシを配布した。【継続】 ● 大人のみでのキャンプサイト利用と閑散期（12/1～4/30）利用者の料金半額キャンペーンを実施した。【継続】

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
	②ログハウス活用事業			● 年度中に二十歳を迎える方とその同行者向けに料金割引（おかえりなさいキャンペーン）を実施し、千葉市二十歳のつどいでのチラシ配布、PR動画放映を行った。また、千葉市だけでなく、長柄町の二十歳のつどいでもチラシを配布した。【継続】 ● ログハウスでのインフレーターマットの貸し出しやあったか鍋プランを実施した【新規】 ● 大学と連携したボランティア受入れを継続した。また、新たに高校生ボランティアの受入れも開始した。 ● 子どものみ対象の事業では参加者本人と保護者双方のアンケートを実施し、子ども自身の声を反映するよう努めた。 ● わいわいフェスティバルは「20 周年記念イベント」として、広報を強化した。 ● 日帰り利用でも気軽に参加できるイベントやプログラムを多く開発・提供した。
5	その他提案事項			
	(1) 市内業者の育成	C	C	● 職員（常勤・非常勤）及び委託先職員 58 人のうち、13 人が千葉市、12 人が長柄町在住である。(43.0%)
	(2) 市内・地元雇用への配慮			
	(3) 障害者雇用の確保			
	(4) 施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) こども未来局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
● 市による評価のとおり、おおむね求める水準等に即した良好な管理運営が行われていると認められる。 ● 昨年度の当委員会意見を踏まえた対応を適切に図っており、評価する。 ● 指定管理者の財務状況について、現状において特段の問題はないと認められる。 ● 多くのプログラムを展開し、また利用者ニーズを考えたプログラムや子ども達に人気のプログラム開発をした点を評価する。引き続き利用者の声を取り入れた満足度向上につながる取り組みを期待する。 ● 新たな利用者の創出に向けて様々な策を講じている点を評価する。利用者実数として効果が表れるよう評価・検討のうえ、引き続き進めていただきたい。	令和6年度	● Web ページへの掲載「PressWalker」【新規】 ● JICA イベントへの出店【新規】 ● ログハウスでのインフレーターマットの貸し出しやあったか鍋プランを実施【新規】 ● 年度中に二十歳を迎える方とその同行者向けに料金割引（おかえりなさいキャンペーン）。千葉市だけでなく、長柄町の二十歳のつどいにてチラシを配布【新規】 ● モデルプラン（おとなじかん）企画【継続】 ● 大人のみでのキャンプサイト利用と閑散期（12/1～4/30）利用者の料金半額キャンペーン【継続】 ● 千葉市二十歳のつどいにて、キャンペーンチラシ配布と PR 動画放映【継続】 ● インスタグラムの掲載【継続】

6 ユーザーニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施 内容	調査方法	<回収方法>利用初日にアンケート用紙を配布、利用後に回収 <アンケート項目>共通項目+利用種別（学校・団体・家族）項目																																																													
	回答者数	学校 428 件、団体 264 件、家族 278 件 計 970 件																																																													
	質問項目	<共通項目> ・全体の満足度 ・スタッフについて（身だしなみ／態度／言葉遣い） ・施設・設備について（清掃状況／宿泊室／浴室／食堂） ・食事・食堂について（スタッフの対応／食事内容／味） <利用種別ごとの項目> ①学校：事前相談、調整会、コーディネーター役割、目的の達成状況 等 ②団体・家族：利用回数、利用交通機関、案内方法、目的の達成状況 等 ③家族：案内方法																																																													
結果	①アンケート集計結果 ・共通項目アンケート集計結果では、全項目で平均点が4点以上（5点満点中）であり、利用者満足度が高い。 ・スタッフの対応に関する評価は他の項目に比べて高い。一方、食事の内容・味に関する評価は他の項目に比べると低く、中でも家族利用での評価が低い傾向。家族利用では5段階評価のうち、「どちらともいえない」と評価する人が他の項目と比べて多い印象である。アンケートで否定的な意見はあまりないが、子どもの利用が多い中で、今後高校生以上の利用促進を進めるにおいて、どのように満足させるか、その両立が課題となっている。 <利用種別アンケート回答数集計結果>																																																														
		<table><thead><tr><th>利用種別</th><th>配布数</th><th>回答数</th><th>回収率</th></tr></thead><tbody><tr><td>学校</td><td>688</td><td>428</td><td>62.2%</td></tr><tr><td>団体</td><td>515</td><td>264</td><td>51.3%</td></tr><tr><td>家族</td><td>549</td><td>278</td><td>50.6%</td></tr><tr><td>全体</td><td>1,752</td><td>970</td><td>55.4%</td></tr></tbody></table>	利用種別	配布数	回答数	回収率	学校	688	428	62.2%	団体	515	264	51.3%	家族	549	278	50.6%	全体	1,752	970	55.4%																																									
	利用種別	配布数	回答数	回収率																																																											
	学校	688	428	62.2%																																																											
団体	515	264	51.3%																																																												
家族	549	278	50.6%																																																												
全体	1,752	970	55.4%																																																												
	※利用内容によって未回答の項目があるため、回答数は最大値で集計																																																														
	<共通項目アンケート集計結果>																																																														
	<table><thead><tr><th>項目</th><th>学校</th><th>団体</th><th>家族</th><th>全体</th></tr></thead><tbody><tr><td>全体の満足度</td><td>4.64</td><td>4.74</td><td>4.62</td><td>4.66</td></tr><tr><td>スタッフの身だしなみ</td><td>4.82</td><td>4.81</td><td>4.75</td><td>4.80</td></tr><tr><td>スタッフの態度</td><td>4.80</td><td>4.76</td><td>4.78</td><td>4.78</td></tr><tr><td>スタッフの言葉遣い</td><td>4.83</td><td>4.78</td><td>4.81</td><td>4.81</td></tr><tr><td>施設の清掃状況</td><td>4.57</td><td>4.61</td><td>4.51</td><td>4.56</td></tr><tr><td>宿泊室の施設・整備</td><td>4.49</td><td>4.60</td><td>4.41</td><td>4.49</td></tr><tr><td>浴室の施設・整備</td><td>4.57</td><td>4.68</td><td>4.43</td><td>4.56</td></tr><tr><td>食堂の施設・整備</td><td>4.63</td><td>4.67</td><td>4.53</td><td>4.61</td></tr><tr><td>食堂スタッフの対応</td><td>4.66</td><td>4.73</td><td>4.61</td><td>4.66</td></tr><tr><td>食事の内容</td><td>4.48</td><td>4.61</td><td>4.25</td><td>4.45</td></tr><tr><td>食事の味</td><td>4.48</td><td>4.60</td><td>4.25</td><td>4.45</td></tr></tbody></table>	項目	学校	団体	家族	全体	全体の満足度	4.64	4.74	4.62	4.66	スタッフの身だしなみ	4.82	4.81	4.75	4.80	スタッフの態度	4.80	4.76	4.78	4.78	スタッフの言葉遣い	4.83	4.78	4.81	4.81	施設の清掃状況	4.57	4.61	4.51	4.56	宿泊室の施設・整備	4.49	4.60	4.41	4.49	浴室の施設・整備	4.57	4.68	4.43	4.56	食堂の施設・整備	4.63	4.67	4.53	4.61	食堂スタッフの対応	4.66	4.73	4.61	4.66	食事の内容	4.48	4.61	4.25	4.45	食事の味	4.48	4.60	4.25	4.45		
項目	学校	団体	家族	全体																																																											
全体の満足度	4.64	4.74	4.62	4.66																																																											
スタッフの身だしなみ	4.82	4.81	4.75	4.80																																																											
スタッフの態度	4.80	4.76	4.78	4.78																																																											
スタッフの言葉遣い	4.83	4.78	4.81	4.81																																																											
施設の清掃状況	4.57	4.61	4.51	4.56																																																											
宿泊室の施設・整備	4.49	4.60	4.41	4.49																																																											
浴室の施設・整備	4.57	4.68	4.43	4.56																																																											
食堂の施設・整備	4.63	4.67	4.53	4.61																																																											
食堂スタッフの対応	4.66	4.73	4.61	4.66																																																											
食事の内容	4.48	4.61	4.25	4.45																																																											
食事の味	4.48	4.60	4.25	4.45																																																											

②アンケート（コメント）で寄せられた主な要望と対応		
＜施設運営・スタッフ対応等に対する意見＞		
ロッジ近くの駐車場まで車で荷物を運べることの説明がスタッフから無かったので、こちらから聞いてやっと説明がもらえた。税金で運営されているのだから、利用者目線の説明を心がけてほしい。	⇒	利用者からの要望に合わせた説明を継続する。施設の趣旨を理解いただかず、要求や意見を寄せられる利用者であったが、その際の対応を事例としてスタッフ間で共有し、施設運営の改善に努めた。
・急なプログラムの変更や早退等、柔軟に対応してくださりありがとうございました。プログラムの指導サポートのお陰で子どもたちの活動が充実しました。 ・いろいろな場面で優しく声をかけてくださりました。	⇒	
＜施設・設備に対する意見＞		
シャワー室がホコリ・髪の毛の毛まみれだった。	⇒	シャワー室の清掃後に利用が多い日程であった。各自でも清掃できるよう備品を設置し改善した。
・施設がとてもきれいでもとても使いやすかったです。 ・20年たってもそれを感じさせないきれいさです。日頃からの維持管理に感謝いたします。子どもたちが安心して過ごせました。	⇒	
＜食事・食堂に対する意見＞		
食堂で品切れがあり、残念。最後の順番になると皿やトングが片付けられてしまい不便だった。	⇒	配膳レーンを1列にまとめたタイミングであった。利用者へ声掛けを徹底するよう対応を改善する。
・栄養バランスがとれていて大人としてもありがたいです。 ・子どもが好きなものだけではなく、季節の食材も工夫して盛り込まれていてよかった。	⇒	

（2）市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
Wi-Fi がつながりにくい	施設内の通信状況を確認したうえで市へ報告し、Wi-Fi 環境の改善に向けた対応を要望した。
食堂の下膳時のごみ入れは、ゴミ箱のほうがよい。袋だとかぼししやすいし、中身がわからず、残食を入れている子がいたため。	ゴミ箱を設置し、改善した。
食物アレルギー対応について、事故防止のためのチェック体制と書式の変更が行われることが決定したとのことありがとうございます。1 日も早く変更・周知をお願いします。	アレルギー対応の強化を行い、新書式の運用を開始し、事故防止を徹底、対応の改善を行った。

7 総括

（1）指定管理者による自己評価

総括評価	B	所見	- 利用者数について、事業者設定・市設定共に成果指標を上回ることができた。これは中学生以下の利用促進である市外小中特別支援学校に向けた利用促進チラシの配布や見学会の開催により、新規利用校の獲得による。また、高校生以上の利用促進として「おかえりなさいキャンペーン」を継続して実施した。 - SNS（Facebook、Instagram、LINE 公式アカウント）の活用や市公共施設へのポスター掲示、外部メディア等、様々な角度から情報を発信した。ま
------	---	----	---

		た、すぐーるにより千葉市立学校の児童・生徒にチラシを配布した。 ● 主催事業・自主事業は、農作物の生育状況が好調であったため、計画した回数以上に実施した。また、食づくり工房として、地元生産加工所と連携し、地元資源を生かした事業を展開した。 ● イノシシが頻繁に侵入し目撃されたため、これまでの対応を継続しながら、地元猟友会と連絡を密に取り対応し、イノシシ 5 頭を捕獲・駆除した。 ● カムチャツカ沖地震による津波警報・注意報発令により帰宅困難となった団体利用者等へ宿泊場所や浴室を提供するなどの緊急対応を行った。 ● R7 年度から農山村留学が無くなり、R6 年度の農山村留学利用者数 1,185 人が減ったものの、全体の利用者数は前期と比較して 5,267 人増加し、目標利用者数を上回った。
--	--	--

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	● 概ね計画通り良好な管理運営が行われている。 ● イノシシやスズメバチなどの生物による被害や、ナラ枯れによる倒木の危険などに対して迅速な対応をとり、利用者の安全確保に努めた。災害時の対応において、特に津波警報発令時には、帰宅困難となった利用者に宿泊場所等を提供するなど、迅速かつ柔軟な緊急対応を行った。 ● 利用者の希望に応じた入退所時間の柔軟な対応や、キャンプサイト利用時の夜間緊急避難スペースとして屋内施設を開放するなど、利用者の安全性及び利便性向上に努めた。また、食堂では季節や地元食材を取り入れた五感を意識したメニュー開発を行うとともに、電子マネー決済への対応を開始するなど、新たなサービス向上策を実施した。 ● 中学生以下の利用促進に向けて、小中特別支援学校向け見学会を開催し、県内約 1,000 校へ周知を行うとともに、市内及び県内幼稚園へ利用案内チラシを配布した。また、千葉市及び長柄町の二十歳のつどいでチラシ配布や PR 動画放映を行うなど、積極的な広報を実施した。高校生以上の利用促進に向けて、「おとなじかん」のモデルプラン提案、大人のみでのキャンプサイト利用や閑散期料金半額キャンペーン、「おかえりなさいキャンペーン」の継続実施に加え、ログハウスでのインフレーターマット貸出やあったか鍋プランなど新たな取組を実施した。「わいわいフェスティバル」では、20 周年記念イベントとして広報を強化するとともに、日帰りでも気軽に参加できるイベントやプログラムを多く開発・提供した。 ● 上記の策を行った結果、利用者全体として、R6 年度 86,200 人のところ R7 年度 91,467 人に増え、閑散期である 12～3 月の大人利用も R6 年度 4,429 人のところ R7 年度 5,042 人に増えた。それにより全体の収入が支出を上回ったことは評価できる。 ● 利用者数全体に占める高校生以上の利用者数は 26.3%で、前年度 (25.8%) から微増となり、まだ伸び悩んでいる状況であるが、今後も引き続きの対応を期待するとともに、新たな利用者層の確保も期待する。
----------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) こども未来局指定管理者選定評価委員会の意見

- 市による評価のとおり、概ね良好な管理運営が行われていると認められる。
- 新たな利用者の獲得のため、ウェブページへの掲載や、イベントへの出店を行う等、昨年度の当委員会意見を踏まえた対応を適切に図っており、評価する。
- 指定管理者の財務状況について、現状において特段の問題はないと認められる。
- 施設利用者数や主催事業数等が計画を上回ったことを評価する。
- 害獣及び災害について、適切に対策を講じた点を評価する。引き続き利用者が安心して利用できる施設運営に努められたい。
- 小中特別支援学校向け見学会等の、新たな利用者獲得の取り組みや、多様なイベントの実施について評価する。引き続き、これらの取り組みを継続するとともに、効果的な周知を行うことで、施設の利用促進に努められたい。